

## 世界包装機構「ワールドスター2016(2015年度)」コンテストで 「“感嘆”開閉 BOX『PON-PA』」が 「ワールドスター賞」を受賞

TOTO 株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)は、世界包装機構(WPO:World Packaging Organisation)の主催する「ワールドスター2016」コンテストにおいて、小物部品包装用ダンボール箱「“感嘆”開閉 BOX『PON-PA』」が「ワールドスター賞」を受賞いたしました。

同コンテストは、パッケージに関する国際的なコンテストで、保護性・保存性、使いやすさ、環境面への配慮、地域適応性などを競いながら、優れたパッケージとその技術を開発・普及させることを目的としています。今年度は世界各国のコンテストから勝ち上がってきた 293 作品の中から、特に優れた 194 作品にワールドスター賞が与えられています。



“感嘆”開閉 BOX『PON-PA』

受賞した「PON-PA」は、粘着テープ・カッターナイフ不要で、ワンタッチで閉める・開けることができる画期的なダンボール箱です。本来の包装機能を維持したまま、①開閉時の作業時間を短縮、②カッターナイフ不要により安全性が向上、③粘着テープ不要により単一素材化され分別廃棄性が向上したことにより、省資源、環境への配慮が優れているとして、今回の受賞となりました。TOTO ではワールドスター2015(2014年度)に続いて2年連続の「ワールドスター賞」の受賞で、通算3回目(4点目)の受賞となります。

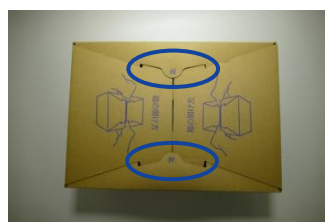
### 「“感嘆”開閉 BOX『PON-PA』」について

閉じる	<p>従来:粘着テープで閉じる</p>	<p>粘着テープ不要で、ワンタッチで閉じられる(約1秒)</p>
開ける	<p>従来:カッターナイフで開ける</p>	<p>カッターナイフ不要で、ワンタッチで開けられる(約1秒)</p>

フタ部材(内フラップ・外フラップ)の形状を工夫し、内フラップと外フラップが反発してかみ合うことで、しっかりと閉まります。閉める際にはフラップが必要以上に落ち込まず、ロックが簡単にかかります。開ける際は、半円状の部分を押込むことでロック解除され、簡単に開きます。



内フラップと外フラップが反発してかみ合い、しっかりと閉まる。



ロック機構:必要以上に落ち込まず、ワンタッチでロック。



閉じた後のフタ裏面。しっかりとロックされる。

## 受賞経緯

公益社団法人日本包装技術協会が主催する「日本パッケージングコンテスト」で入賞した作品は、アジア包装連盟が主催する「アジアスターコンテスト」と、今回の「ワールドスターコンテスト」への出品資格が得られます。今回の「感嘆」開閉 BOX『PON-PA』は、日本パッケージングコンテストの「ジャパンスター賞（経済産業大臣賞）」を受賞しています。また、アジアスターコンテストにおいて「アジアスター賞」も受賞しています。

## TOTOの「アジアスター賞」「ワールドスター賞」の受賞歴

年度	名称	受賞のポイント	アジアスター賞	ワールドスター賞
2000	多機能便座のリターナブル包装	リターナブル包装	★	
2002	ローシルエットウォシュレットの機能包装	施工性重視包装	★	
2004	ユニバーサリティパーティション	包装構造	★	
2005	ペーパージョイント	環境対応型包装	★	
2007	多数の拠点で流通可能なリターナブル包装	環境対応型包装	★	
2008	ウォシュレットの宙吊り包装	包装構造	★	
2009	「TOTO ネオレスト」包装	包装構造	★	
2010	「感嘆」施工の「壁掛け便器」包装	包装構造	★	★
2011	「包装材 50%OFF」省エネ包装	環境対応型包装	★	
	リモデル便器の「スリムワンパッケージ」	包装構造	★	
2012	タンク付きウォシュレットの地球と人にやさしい包装	環境対応型包装、UD・CS 包装	★	
2014	だれでも簡単に組み立てられる「立体構造緩衝材」	包装構造、環境対応型包装	★	★
	13ZJ タンク通い箱のテーブルス封かん	環境対応型包装	★	★
2015	“感嘆”開閉 BOX「PON-PA」	包装構造、環境対応型包装	★	★

### 【参考サイト】

World Packaging Organisation(世界包装機構)…………… <http://www.worldpackaging.org/>

Asian Packaging Federation(アジア包装連盟)…………… <http://www.asianpackaging.org/>

公益社団法人 日本包装技術協会…………… <http://www.jpi.or.jp/>



## TOTOグローバル環境ビジョン

これまでの環境活動をよりグローバルに進化させるために策定したグローバル共通のビジョン。各国各地域の環境問題や社会課題と向き合い、6つのテーマで環境へのとりくみを推進し、創立以来、長年にわたり培ってきた『水』に関するノウハウを生かして、さらなる環境貢献へと発展させていきます。

詳しくは下記URLをご覧ください

<http://www.toto.co.jp/company/environment/vision/index.htm>